

# 響き合う つながる力

村をめぐる 人々の

ネットワークに注目！

## 思いを交わす 一期一会



新宿調理師専門学校の実習生による「新調祝い手締め」に一同が息を合わせて会を締め、今日の出会いを心に刻みました（詳しい内容は次のページをご覧ください）

## 震災後の村に新たに生まれたネットワーク

地域の人々が助け合い、20行政区が切磋琢磨して、「お互いさま」の文化を築いてきた飯舘村。都会の子ども達を招く「山学校」や、村の暮らしを村外の人に体験してもらう「までいな休日」など、さまざまな交流事業も行ってきました。

その村が、震災と原発事故により全村避難を経験しました。築いてきたつながりが断たれ離ればなれになった中、避難先で自治会をつくり、村や地区や団体が集まる機会を工夫し、支え合う暮らしのすべてを失わないよう、多くの人々が力を尽くしました。また、本当に多くの方々から、避難生活への応援、新たな村づくりへの支援をいただき、そこにも新たなネットワークが生まれていきました。

そうした1つひとつが、「ネットワーク型の村づくり」の原動力です。今回は、震災の後に生まれた人のつながりに注目して、この秋のできごとを紹介します。

## いいいたて四季彩景 ● 真野川の秋景色



カーブするたび眺めが変わる美しい渓谷。清流が緩急を楽しむかのように流れ下りていきます。



## CONTENTS 目次

- 3 特集 響き合う つながる力
- 10 復興を歩む 長泥地区の再生
- 12 報告のページ 飯舘村表彰式
- 13 教育のページ 小学校の稲刈り ほか
- 14 報告のページ いいいたて秋祭り
- 15 お知らせのページ 空き家・空き地バンク
- 16 いいいたて便り
- 18 つながるアルバム
- 19 ちょっと昔のいいいたてライフ ほか
- 20 お知らせ
- 21 入札結果 ほか
- 22 ひとかたる ものがたり / 堀先生相談室
- 23 こころのぼけっと / ひとのうごき
- 24 ホープス / 編集後記

「までいの里のこども園」では0歳児から就学前の子ども達が、新しい園舎と園庭でのびのびと過ごしています。表紙のかわいい後ろ姿は、中のみんなを驚かせようと、そうと保育室に近づく3歳児クラスの齋藤真愛(まな)ちゃん(下の写真の右端)です。



● 表紙のおはなし ●